

企業・医療・社会・患者のパートナーシップ

希少疾患・難病の 未来とともに歩む シンポジウム



2025
9/4 THU
16:00~19:00

参加費
無料

懇親会開催

- ・ 現地参加者のみの特典
- ・ 事前にお申込みください

近年のゲノム解析技術の進展により、
希少疾患・難病の診断率が向上し、新薬開発も加速しています。
一方で、診断の遅れや治療選択肢の不足などの課題は依然として深刻です。
本シンポジウムでは、最新の研究・医療ビジネス動向を共有し、具体的な課題解決策を模索します。
あわせて、マーケティング調査や企業・研究機関の連携を通じた新たなビジネス創出の可能性を探ります。

場所

株式会社シード・プランニング東京本社
(現地会場およびオンラインにて開催いたします)
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-11 湯島ファーストビル

対象

製薬企業、医療機器メーカー、医療従事者、研究者、
行政担当者など



企業・医療・社会・患者のパートナーシップ

希少疾患・難病の 未来をともに歩む シンポジウム



16:00

開会の挨拶

(一社) HMIC 代表／(株) シード・プランニング顧問 他
藤川 和美 氏

.....
武田薬品、ファイザー、IQVIA、サノフィでインサイト部門のリーダーを歴任。市場調査、CI、Forecasting 機能の重要性を国内外で啓蒙・推進している。現在は、地域活性化事業や企業顧問など幅広く活動中。

16:05

会場 8F

講演 1 「遺伝子治療が可能となった脊髄性筋萎縮症における 進歩と新たな課題」

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 臨床ゲノム科医長
荒川 玲子 先生

16:50

会場 8F

講演 2 「希少疾患の当事者を対象とした調査研究の経験から」 アカデミアの視点から実施した患者調査

大阪大学大学院 医学系研究科 医の倫理と公共政策学 助教
磯野 萌子 先生

17:35

休憩

17:45

会場 8F

講演 3 「調査データを“使える戦略”に変える方法」 ～希少疾患領域で顧客理解を成果につなげる仕組み～ 広告代理店と市場調査会社の融合によるあらたな挑戦 (株) メディカルレビュー社、(株) シード・プランニング

.....
調査は希少疾患領域における“戦略の起点”。本講演では、広告代理店と調査会社がタッグを組み、調査を「伝える・動かす力」へと変えるアプローチをご紹介します。

18:05

閉会の挨拶

(株) メディカルレビュー社 ヘルスケアコミュニケーション事業部 クライアントサービス部
Executive Officer / Managing Director
宮本 忍 氏

18:10

会場 1F

ネットワーキングタイム（現地参加者限定）

登壇者

講演 1

国立健康危機管理研究機構
国立国際医療センター 臨床ゲノム科医長

荒川 玲子 先生

学生ボランティアとして、脊髄性筋萎縮症の家族の会に参加し、難病治療へ挑戦することを決意し、小児科専門医、小児神経専門医、臨床遺伝専門医となった。医学博士取得後、脊髄性筋萎縮症のバイオマーカー研究を行い、医師主導治験、国際共同治験の責任医師を務めてきた。一般社団法人 SMA 家族の会 医療アドバイザー。



講演 2

大阪大学大学院 医学系研究科
医の倫理と公共政策学 助教

磯野 萌子 先生

2018 年に大阪大学大学院医学部保健学科検査技術科学専攻を卒業、臨床検査技師免許を取得。その後、2019 年より現在の所属研究室にて研究をはじめ、2020 年に修士（公衆衛生学）、2023 年に博士（医学）を取得、2023 年 4 月より現職。主な研究テーマは、希少疾患を持つ患者が直面する心理社会的困難や医学研究への患者・市民参画。近著に『ELSI 入門：先端科学技術と社会の諸相』（丸善出版）内での分担執筆「第八章 患者・市民参画：「なぜ」「どのように」患者・市民とともに研究を進めるのか」がある。



講演 3

株式会社メディカルレビュー社
ストラテジックプランニング事業部

峯 堅城 氏

医療用医薬品メーカーでの MR を経験後、医療用医薬品メーカー、対外診断用医薬品メーカー、医療用医療機器メーカーのプロダクトマネージャー、マーケティングダイレクターを経て現職。内・外資系企業のマーケティング業務では、数々の新薬ローンチ、戦略・アクションプランの立案から実行をマネジメント、薬事や品質管理や物流など関連部署との連携によるプロジェクトリードの経験を有する。



講演 3

株式会社シード・プランニング
ヘルスケアリサーチ & コンサルティングシニアリサーチディレクター

米満 麻奈美

医療分野において 15 年以上の市場調査・コンサルティング経験を有し、国内外の製薬企業・医療機器メーカー向けに市場調査の提案・設計から分析・提言まで調査全体をリード。これまでに外資系医療専門調査会社でプロジェクトマネジメントおよびモテレーションを経験し、欧米・アジアを対象としたグローバル調査にも多数携わる。近年は希少疾患領域のプロジェクトを中心に、バイエントジャーニー調査、製品売上予測、上市戦略立案、ワークショップのファシリテーションなど企業の意思決定支援に直結するリサーチを数多く手がける。

